



独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構
大成建設株式会社

2010.02.18

アスベスト除去ロボットによる無人化作業に目途 ～エレベータシャフト内のアスベスト除去作業の安全性向上・高効率化が可能に～

NEDO は大成建設株式会社とともに、アスベスト含有建材等安全回収・処理等技術開発プロジェクトの一環としてエレベータシャフト内アスベスト除去ロボットを開発しました。

アスベスト除去作業は、非常に危険で困難を極めています。特に、エレベータシャフト内の除去作業は、密閉空間のため、作業環境が極めて劣悪であり、人的作業では、膨大な時間を要していました。今回開発したロボットは、あらかじめエレベータシャフト内の除去部位を覚え込ませることができ、作業中は完全に無人化することが可能となりました。これにより、健康被害をもたらす吹付けアスベストの除去および回収を、安全かつ効率的に行うことが期待されます。この試験体による実験の様子を2月25日(木)に報道機関へ公開する予定です。



1.背景及び研究概要

「アスベスト含有建材等安全回収・処理等技術開発プロジェクト」では、ビルなどの解体現場におけるアスベスト除去作業をロボット化することによって、安全で高効率に行える技術開発をしています。これまで、遠隔操作ロボットによるアスベストの剥離・除去・回収(減容化)に関して成果を挙げてきました。

アスベスト除去作業は、非常に危険であり、困難を極めています。特に、エレベータシャフト内のアスベスト除去作業は、密閉空間であるため、作業環境が極めて劣悪であり、人的作業では膨大な時間を要していました。この作業を、安全にまた効率的に行うために、ロボットによるアスベスト除去技術を開発しました。今回開発したロボットは、あらかじめエレベータシャフト内の除去部位を覚え込ませることにより、作業中は完全に無人化が可能です。これにより、安全性が確保でき、さらに、終日運転が可能なため工期の短縮にも役立ちます。

プロジェクト実施期間:平成19年度～21年度

開発予算 :約1億円

2. アスベスト処理の公開実験

実際にエレベータシャフト内においてロボットによる模擬アスベスト試験体の除去実験を行います。

日時:2010年2月25日(木) 14時～15時

場所:成和リニューアルワークス本社機械センター (埼玉県行田市大字野3424-3 別紙のとおり)

最寄り駅:JR高崎線 北鴻巣駅

※北鴻巣駅待機のタクシーが少ないため、ご利用の際は

・遠忠屋タクシー TEL 0120-420-454(FD)

・長谷川タクシー TEL 0120-89-5611(FD)

などがございます。

3. お問い合わせ先

(本プレス発表の内容についての問い合わせ先)

大成建設株式会社 技術センター建築技術開発部 森、万字

TEL:045-814-7258

NEDO 環境技術開発部 吉田、新井

TEL:044-520-5252

(その他 NEDO 事業についての問い合わせ先)

NEDO 広報室 担当:萬木(ゆるぎ)、田窪

TEL:044-520-5151

実証試験実施場所

■成和リニューアルワークス(株) 本社機械センター

〒361-0026 埼玉県行田市大字野 3424-3 Tel.048-558-1460

* 最寄駅: JR 北鴻巣駅より、タクシーにて5~10分

: JR 鴻巣駅より、タクシーにて15分~20分



寄り駅: 北鴻巣(18分)